

第1回 森林活用型ワークショップ検討会議 議事概要

1 開催日時

令和3年(2021年)9月9日(木) 10:00~12:00

2 形式

Zoom ミーティング形式

3 主催

北海道水産林務部森林環境局森林活用課

4 出席者

次頁「出席者名簿」のとおり

5 議題

別添のとおり

6 内容(発表資料は別添のとおり)

(1)第1部

森林産業関連企業、自然の健康効果に関する研究者、ワークショップの専門家らが、それぞれの立場から、森林を活用したワークショップを推進する上での現状・課題や、可能性等について発表し、出席者で認識の共有を図った。

(2)第2部

道立の森林総合利用施設を管理する北海道森林活用課、その他、実際に道内で森林空間を活用した企業研修や森林環境教育に取り組んでいる企業やNPO等から、それぞれの取組事例について報告があった。

(3)意見交換(以下、主なもの)

- ・森林活用型ワークショップに取り組む場合、参加する人の意識、自己研鑽のためにという考えを一番重要視してソフトを作ることが大事。
- ・汎用性が高いものというよりは、それぞれに応じてカスタマイズすることが重要。
- ・ワークショップに参加する人に意識の違いがあるとうまくいかないこともある。
- ・道民の森でワークショップという考えは面白い。森の大切さを学ぶというテーマで植栽をしたら面白い。森が好きな人であれば、成長を見るためにリピーターになる。
- ・個人版ふるさと納税を取り入れて、納めた上で参加した人には、さらに50本植えられ、自分の森ができるという取組をやれば面白い。

7 今後の対応

- ・次回は、テーマ別にディスカッションを設定し、どのようなガイドブック、市町村向け導入手引きにするか具体的な話を進める。
- ・10月下旬以降を予定。

第1回森林活用型ワーケーション検討会議 出席者名簿

検討委員(有識者)

氏名	所属等	備考
西股哲男	三井物産株式会社 北海道支社業務室長	
麻生翼	NPO 法人森の生活 代表理事	
木村俊介	株式会社博報堂 ビジネスデザイナー	
藤本洋介	株式会社スノーピークビジネスソリューションズ 取締役	
鈴木幹一	国立大学法人信州大学 社会基盤研究所 特任教授	
大塚吉則	札幌国際大学スポーツ人間学部スポーツ指導学科 教授 医学博士	
及川伸一	株式会社ノース・スター・トラベル統括本部長	代理出席

議事進行・記録

氏名	所属等	備考
山岸浩之	株式会社北海道博報堂 新どさんこ研究所 所長	議事進行
菅谷環		議事記録

北海道

氏名	所属等	備考
小笠原昭二	水産林務部森林環境局森林活用課 課長	
石黒友伊	水産林務部森林環境局森林活用課 課長補佐	
三上大公	水産林務部森林環境局森林活用課 主幹	
浅利卓実	水産林務部森林環境局森林活用課 主査	
猪狩和成	総合政策部地域創生局地域政策課 主査	
安元岳玄	水産林務部森林環境局森林活用課 主査	

事務局

氏名	所属等	備考
池田匠	株式会社北海道博報堂 統合プランニング局ディレクター	
古川渉	株式会社北海道博報堂 統合プランニング局アカウントプランニング部	